

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第4号）のトピックス

- ・ 49週(12月5日～11日)のインフルエンザ患者報告数は 102人、
 定点当たり 0.25人（去年同期 定点当たり 1.04人）
- ・ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例は2件
- ・ 14県でインフルエンザ定点当たりの患者報告数が1人を超える

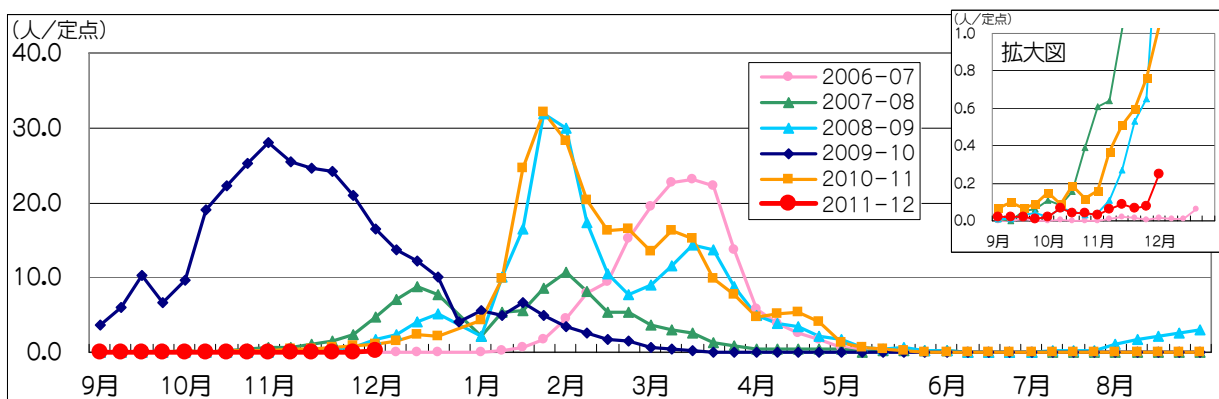


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移（東京都）

1 インフルエンザ患者発生状況

第49週（12月5日～11日）

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は102人、定点当たり0.25人と先週（0.08人/定点）から増加しました（図1）。中央区（3.00人/定点）、葛飾区（1.38人/定点）、江戸川（1.32人/定点）の3保健所管内で流行の目安となる定点当たりの患者報告数1人を超えています。

【全国】患者報告数は 5,447人、定点当たり 1.11人です。全国は先週（0.57人/定点）の約2倍になっています。宮城（10.33人/定点）、愛知（5.33人/定点）、三重（5.33人/定点）をはじめとする14県で定点当たりの報告数が1人を超えています（図2）。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

48週には学級閉鎖の報告はありませんでしたが、49週に葛飾区と江戸川区の小中学校で学級閉鎖が各1件報告されています。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

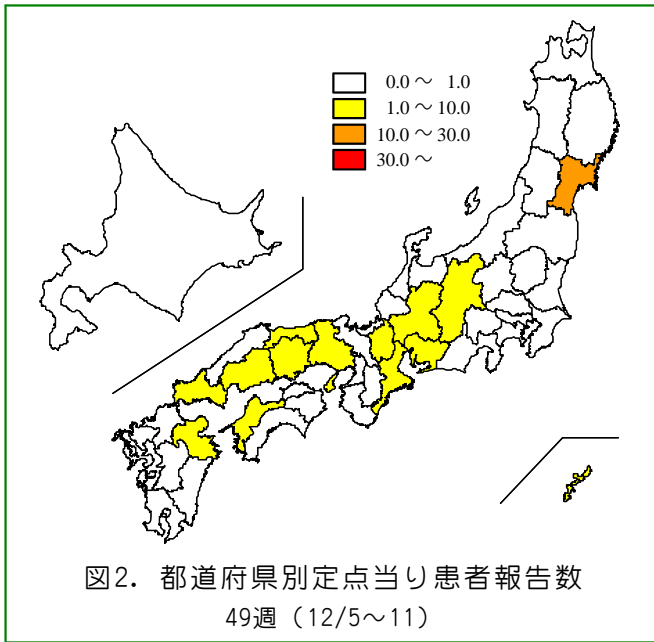
48週に0件、49週に1件の報告がありました。

情報提供サイト

- ・ 東京都感染症情報センター
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/swine-flu/>
- ・ 東京都感染症情報センター
「東京都感染症発生動向調査」最新情報
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- ・ 国立感染症研究所感染症情報センター
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/index.html>

*:インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点264か所を含む419か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。



4 東京都の検査情報

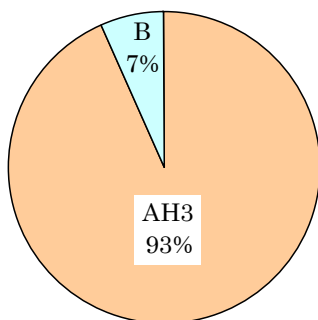
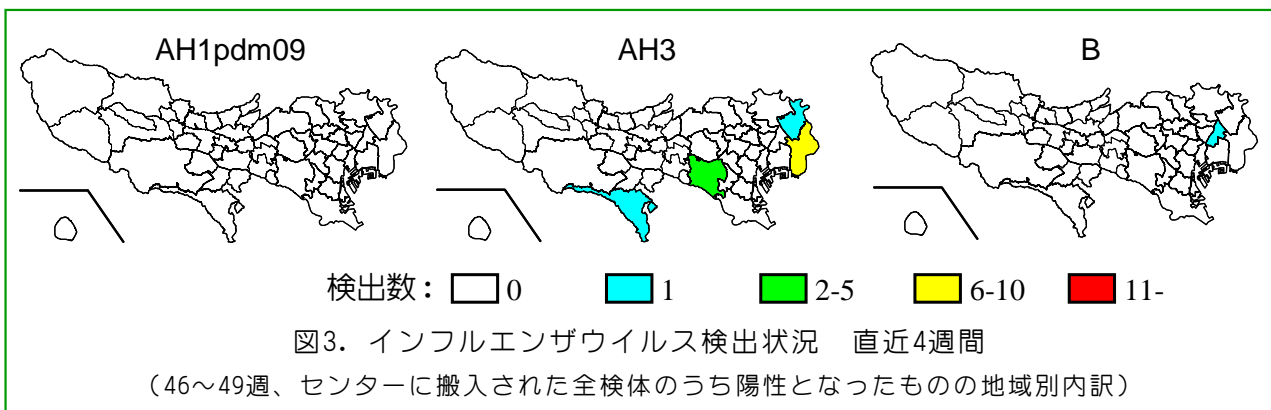
感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から、48週にAH3亜型が2件、49週にAH3亜型が6件検出されています(表1)。

定点医療機関以外から搬入された検体から、49週にAH3亜型が2件検出されています。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、12月15日までに、2府県からAH1pdm09亜型、30都府県からAH3亜型、6都府県からB型が報告されています(図3)。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1	AH3	B	AH1pdm09
36-45週(9/5-11/13)	133	2	0	1	1	0
46週(11/14-20)	20	4	0	3	1	0
47週(11/21-27)	18	1	0	1	0	0
48週(11/28-12/4)	16	2	0	2	0	0
49週(12/5-11)	25	6	0	6	0	0
合計			0	13	2	0



◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>